

## 議事録

1. 件名：「令和 3 年度 鋼コンクリート製の原子炉本体基礎の復元力特性の検討用の試験体の設計」に係る品質管理体制の確認
2. 日時： 令和 4 年 3 月 25 日(金) 15:00～16:00
3. 場所： 原子力規制庁 会議室(Web 会議)
4. 出席者： 原子力規制庁  
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門  
日比野統括技術研究調査官、藤原技術研究調査官  
  
東芝エネルギーシステムズ株式会社  
磯子エンジニアリングセンター 原子力システム設計部 グループ長 ほか 1 名  
磯子エンジニアリングセンター 原子力プラント設計部 主査  
パワーシステム事業部 原子力技術部 参事  
パワーシステム事業部 パワーシステム品質保証部 エキスパート
5. 要旨：  
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、地震に対するフラジリティ評価手法の高度化の検討の一環として、過去に大きな地震を経験した既設プラントの(取り替えの利かない)設備の耐震性に係る知見を拡充するための安全研究を令和 3 年度から令和 6 年度にかけて計画し、実施している。  
当部門では、本安全研究の一環として、東芝エネルギーシステムズ株式会社と請負契約を締結し、「令和 3 年度 鋼コンクリート製の原子炉本体基礎の復元力特性の検討用の試験体の設計」事業を実施している。  
今回は、当事業の品質管理体制を確認した。内容は下記のとおり。
  - ① 東芝エネルギーシステムズ株式会社から、同社が提出した実施計画書に基づき、品質保証体制に係る同社の社内規定、当事業の品質保証体制、品質保証活動の記録、等の説明があった。
  - ② 上述の内容について、確認した。
6. その他  
特になし